

各関係機関の長 殿

国立感染症研究所長
(公印省略)

研究職員の公募について (依頼)

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
さて、この度当所では下記のとおり研究職員を募集することになりました。
つきましては、貴下職員にご周知下さるようお願い申し上げます。

記

1. 職名等

職名	業務内容	応募資格
感染症危機管理研究センター 第三室長 (募集人数1名)	感染症危機管理研究センターは、次に掲げる事務をつかさどる。 一 感染症その他の特定疾病の危機管理に関し、情報の収集及び分析、訓練並びに広報並びにこれらに必要な科学的調査及び研究並びにこれらに関する講習を行うこと。 二 感染症の判別のための検査並びにこれらに必要な科学的調査及び研究(これらに関するレファレンス業務を含む。)並びにこれらに関する講習を行うこと。 第三室においては、感染症危機管理研究センターの所掌事務のうち、感染症その他の特定疾病の危機管理に関する情報の提供に関することをつかさどる。 うち採用予定官職では次の業務を行う。 1. 感染症のリスク・クライシスコミュニケーションに関する情報の収集・分析に資する研究 2. 平時及び緊急時における感染症のリスク・クライシスコミュニケーション手法の開発研究 3. 感染症のリスク・クライシスコミュニケーションに関わる人材育成プログラムの開発及び実施支援	1. サイエンスコミュニケーションまたはリスク・クライシスコミュニケーションに関する業務実績を有すること(特に感染症分野における実績があることが望ましい) 2. サイエンスコミュニケーションまたはリスク・クライシスコミュニケーションに関する研究実績があること 3. 感染症分野におけるリスク・クライシスコミュニケーション戦略に明確なビジョンを有すること 4. 室を取りまとめる能力を有すること 5. 大学院博士課程修了後4年以上の学位(博士)取得者、もしくは同等と認められる者 ※上記1から5を満たすこと

2. 提出書類

(1) 履歴書 (市販用紙使用、高等学校卒業以降を記入し、写真を貼付。)

(2) 主要研究概要 (1,200字以内)

(3) 応募職の業務内容に関する抱負 (1,000字以内)

(4) 業績目録 (A4版縦横書き、別紙参照)

※ コレスポンディングオーサー (責任著者) の論文には必ず各題名の書き出しに (責) と記入すること。

(5) 論文別刷 (3編以上)

(6) 学位記 (写し) 又は学位を証明するもの (A4に縮小すること)

(7) サイエンスコミュニケーションまたはリスク・クライシスコミュニケーションに関する業務実績概要 (1,000字以内)

(8) 障害をお持ちの方で職場内での配慮を希望する場合はその旨を記載した書類

3. 書類提出先及び提出方法

〒162-8640 東京都新宿区戸山1-23-1 国立感染症研究所 所長 脇田 隆宇

※ 応募書類の封筒に、「感染症危機管理研究センター 第三室長 応募」と朱書きの上、所長宛て親展として書留にて郵送してください。なお、提出された書類は返却いたしません。

4. 応募締切日 令和4年1月11日 (火) 必着

5. 採用予定日 令和4年4月1日 (予定)

6. 勤務地 国立感染症研究所 戸山庁舎 東京都新宿区戸山1-23-1
飯田橋事務所 東京都千代田区富士見2-7-2

7. 処遇

(1) 給与は、「一般職の職員の給与に関する法律 (昭和25年法律第95号)」等に基づき、学歴経歴等を勘案して決定します。

(2) 1週間当たりの勤務時間は、38時間45分 (週休2日制) です。

(3) 年20日の年次休暇 (採用の年は、採用の時期により20日より少ない日数となります。) のほか、特別休暇 (夏季・結婚・忌引・ボランティア等)、病気休暇の制度が整備されています。

8. 選考採用試験スケジュール

(1) 第1次審査 (書類選考) 令和4年1月中旬 (予定)

(2) 第2次審査 (面接試験) 令和4年1月下旬 (予定)

※ 第1次審査 (書類選考) を通過された方には、当方から第2次審査 (面接試験) に関する連絡をいたします。

9. 問い合わせ先

国立感染症研究所 総務部人事課人事第一係 刑部

03-4582-2625 E-mail: jinji@nih.go.jp

10. 国立感染症研究所ホームページURL

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/>